沿　革

1997

1995年
アクロスユー
創業

有限会社アクロスユー設立
本格的な自動車産業翻訳を中心に翻訳業を開始する。
特に専門性を追求した「正確な」技術・法規翻訳を目標に掲げる。

2004

アクロスユーは、国土交通省、経済産業省、外郭団体より提供された先進国（1958年協定＝国連欧州経済委員会）の法規、基準、技術文書を中心に、大手企業向けの翻訳業務を担当する。

さらに、日本政府がアジア地域（特に中国）において先進国の基準の導入・相互承認を推進する動向に合わせて、これに不可欠な現地情報を提供するビジネスモデルの企画・立案を行う

2005

「中国における基準（標準）情報提供サービス」を本格始動を開始。
自動車業界団体、自動車関連企業 25 社へのプレゼンを行う。

法規・規格の翻訳において、「精度・スピード」を一層重視するための戦略を攻略する。

2007

情報提供サービス事業において中国以外の世界各国の地域範囲の拡充に向け準備を始める。

2008

情報提供サービス事業は、アジア地域のみならず、BRICs、NIEs、中東、アフリカなどの新興国を含む全世界における自動車法規情報を定期的に収集・分析・翻訳し、リアルタイムで提供するサービス『**AUTOMOTIVE REGULATIONS　提供サービス**』（略称：AUVI, Across U Vehicle Information）を本格的に開始する。

2013

法規・技術翻訳は、対応言語を世界の 90 以上の国と地域の言語に拡大する。

『**AUTOMOTIVE REGULATIONS 提供サービス**』（略称：AUVI, Across U Vehicle Information）においては、自動車法規情報の収集国を 2011 年にユーラシア経済共同体、コソボ、2012 年には、ASEAN、マケドニア、ラテンアメリカ、UNEP、サモア、ザンビアを追加し、顧客のニーズに対応するために拡大する。

2024

自動車・観光産業に関連する多言語翻訳、世界の自動車法規提供サービスをお客様のニーズに合わせご提供。

現在に至る。